

宇城保健医療圏域編 関係団体取組内容一覧表

(1) 生活習慣病の早期発見・対策	p1
(2) 医療機能の適切な分化と連携	p5
(3) 外来医療に係る医療提供体制の確保	p6
(4) 糖尿病	p7
(5) 精神疾患	p10
(6) 認知症	p21
(7) 在宅医療	p36
(8) 救急医療	p46
(9) 災害医療	p49
(10) 新興感染症発生・まん延時における医療	p53

項目	(1) 生活習慣病の早期発見・対策
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・市町や関係機関と連携して、KDB（国保データベース）システムを活用した効果的な受診勧奨・保健指導の実施や、特定健康診査等情報提供（みなし健診）の導入、専門職による特定保健指導の継続的な実施等、特定健康診査及び健診後のフォロー体制の更なる充実を図り、生活習慣病予防を推進します。 ・宇城地域・職域連携会議等を通して生活習慣病に係る課題を共有し、市町、医療機関、関係団体との連携体制を強化するとともに、健康課題の改善に向けた取組を推進します。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城保健所	<p>【食環境整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くま食健康マイスター店（令和8年1月時点13店舗）の新規店舗募集・普及啓発 ・野菜くまもり運動 in 宇城 <p>【くまもとスマートライフプロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防に関する講話（健康セミナー）の実施 ・「くまもとスマートライフプロジェクト応援団」（令和7年12月時点127件）登録の協力依頼・事業説明及び登録促進の協力依頼

団関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇土市	<p>1 特定健診の受診率向上</p> <p>①令和6年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間で健診未受診の方及び過去3年間に特定健診受診があるは質問項目への回答で分類した6種類の手紙を作成し、3,521人に受診勧奨はがき通知を送付 → 健診受診した方の割合 16.4%（受診者数573人/発送者数3,521人） <p>2 特定保健指導</p> <p>①集団健診受診者のうち、積極的支援に該当した人は市保健師、管理栄養士が面接・訪問・電話等で実施し、動機付け支援に該当した人はJA厚生連と市保健師・管理栄養士が面接・訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話等で実施 ・令和6年度 対象者 積極的支援 61人 ・動機付け支援 174人 初回面接率 81.7% ・保健指導実施率 65.8% <p>3 生活習慣病重症化予防</p> <p>①集団健診受診者のうち、高血圧・高脂血症・慢性腎不全・心房細動で対象となる人へ、市保健師・管理栄養士が面接・訪問等で保健指導を実施。連絡票を発行し医療機関と連携。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 対象者 220人 ・保健指導実施率 84.1% ・令和6年度 連絡票発行件数 69件 ・返信あり43件（返信率62.3%） ・うち保健指導依頼あり 7件
宇城市	<p>○健康診断の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団健診で、基本（特定）健診（20歳～）、各種がん検診を実施。 ・個別健診で、基本（特定）健診（20歳～）、人間ドック補助（30歳～）を実施。 <p>○健診結果説明および保健指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧、高血糖、腎機能低下等の該当者には、個別に健診データに基づいた保健指導、家庭訪問等を実施。（特定保健指導対象者は、医療保険課国保年金係と連携して実施。） ・基準に該当しない受診者へは、結果説明会を開催し、個別に健診結果を説明。 <p>○情報発信・啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報やホームページ、SNS、地域での健康講話などを通じて、生活習慣病の予防や健診の重要性について情報発信を行い、健康に対する意識向上を図る。 ・「さしより野菜・たっぷり野菜・減塩」をテーマに「さしより野菜プロジェクト」を展開。情報発信の他、イベントなどを実施し、普及啓発。 ・ベジメータを用いた1日野菜摂取推定量の測定を健診やイベント、母子手帳交付時、乳幼児健診などで行い、野菜摂取の向上をはじめとしたよりよい食習慣への動機付けを行う。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
美里町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団特定健診（計9日間）を実施し、未受診者に対しては受診券を送付、13か所の医療機関で8月～1月まで個別特定健診を実施した。 ・ 健康づくり推進員とも協力し個別で受診勧奨も行い受診率向上を図っています。診療情報提供事業（みなし健診）も3月まで実施。対象者にはみなし健診に関するパンフレットを送付する。今年度40歳になられる方に、受診勧奨チラシを送付、その他の年代の方にも10月と12月に受診勧奨ハガキを送付した。集団健診受診者のうち、特定保健指導対象者に該当した方には保健師・管理栄養士が訪問・電話等で実施している。 ・ 集団健診受診者のうち、特定健診対象者へ、市保健師・管理栄養士が面接・訪問等で保健指導を実施した。
宇土地区 医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市と連携し、生活習慣病や特定健診、特定保健指導、情報提供を実施し、必要性について情報提供並びに啓発を行い受診率向上に協力した。 ・ また、毎年開催している宇土市医療連絡協議会にて市担当者より受診率について報告を受け、情報共有を行っている。
下益城郡 医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活習慣病対策のため、宇城市等と連携しながら、みなし健診に係る情報提供事業の推進、特定健診の受診率向上等に協力した。 ・ 会員医療機関に生活習慣病に係る情報を周知し、市町、医療機関、関係団体との連携を図った。
宇土郡市 歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇土地区医師会との連携を図り、糖尿病・歯周病医療連携研修会を行った。
下益城郡 歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯周病と糖尿病の関係について、ポスターの院内掲示やイベント等における啓発を図る。
熊本県 宇城支部 薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安心して立ち寄りやすい身近な存在として、地域包括ケアシステムの中で、多職種と連携して、地域住民の相談役の一つとしての役割を果たす」健康サポート薬局の研修を継続している。 ・ 地域住民の健康意識を高め、国民の病気の予防や健康サポートに貢献するための具体策として「要指導医薬品等の供給機能や助言体制」「健康相談受付」「受診勧奨・関係機関紹介」など。特に健康相談や受診勧奨においては、「生活習慣病予防のための有用な検査方法やその検査値の活用の把握」が必要不可欠と意識し業務化を目指している。

関係団体	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城支部 熊本県看護協会	<p>○熊本県看護協会の事業において、地域住民の健康及び福祉の増進に関する事業があり、その取り組みの一つとして「看護週間行事」、「宇城支部まちの保健室」を開催している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：宇土シティーモール ・開催日時：奇数月の第3土曜日（午後の3時間程度） ・内容：①計測（身長・体重・体脂肪・ ②健康相談及び介護相談 ③各種パンフレット配布 ・令和6年度利用者数：93名 <p>※利用者が5人と少ない日もあり、今後の運営については検討が必要である状況である。</p>
宇城地域 熊本県栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> ・「くま食健康マイスター店」の活動として申請のあった宇城圏域の飲食店に対して、栄養アドバイザー1名が登録のための支援を行っています。令和6年度は2店舗に対して実施済。令和7年度は1店舗に対しての実施を予定している。 ・保健所主催の「食育キャンペーン」でのリーフレットの作成・配布を行い、塩分量についての相談や啓発活動を行った。

項目	(2) 医療機能の適切な分化と連携
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる高齢化の進展や人口減少を見据えた取組を進めるため、宇城地域医療構想調整会議において医療関係者や保険者、市町等と協議を行い、医療の適切な分化と連携を推進していきます。 ・圏域内の病床機能報告の結果を地域医療構想調整会議で報告し、医療機関が医療提供体制の現状と将来の姿について共通の認識を持つことができるよう、医師会を通じて周知するとともに、医療機関の自主的な取組を支援します。

団体関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月及び2月に宇城地域医療構想調整会議を開催した。 ・8月の会議では、2025年に向けた地域医療構想調整会議の進め方について協議を行い、病床機能報告の結果や地域医療介護総合確保基金等について報告を行った。 ・2月の会議では、新たな地域医療構想の検討状況や地域の実情を踏まえたデータ分析等について報告を行った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月、11月及び3月に宇城地域医療構想調整会議を開催した（予定を含む）。 ・7月の会議では、病床機能報告の結果や地域医療介護総合確保基金等について報告を行った。 ・11月の会議では、病床機能再編に関する協議を書面で行った。 ・3月の会議では、かかりつけ医機能報告制度における協議の進め方について協議するとともに、新たな地域医療構想策定の進め方等について報告する予定である。
宇土地区医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想調整会議へ出席、理事会にて報告を行い、内容を会員へ周知し情報共有を行った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想調整会議へ出席、理事会にて報告を行い、内容を会員へ周知し情報共有を行った。 ・宇土市地域医療体制構築検討会に出席。宇土市西部地区の医療体制構築のためオンライン診療の実証実験を行い、課題の抽出を行った。令和8年度も引き続き実証実験を行い、宇土市と協力し体制構築に向けて検討を行う予定としている。
下益城郡医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域医療構想を踏まえ、医療機能の分化・連携推進に協力し、地域の医療資源を有効に活用した医療提供体制を維持した。 ・熊本県地域医療構想アドバイザーを講師に迎え、宇城地域における医療提供体制に係る現状及び医療需要の将来予測についての講演会を開催した。（R7.3月） <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域医療構想を踏まえ、医療機能の分化・連携推進に協力し、地域の医療資源を有効に活用した医療提供体制を維持した。

項目	(3) 外来医療に係る医療提供体制の確保
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規開業を行う医師に、地域で不足する外来医療機能を担う意向の確認等を通じて、外来医療機能を担う医師の確保を進めます。 ・ 紹介受診重点医療機関等について周知を図り、外来医療機能の分化・連携を推進します。 ・ 地域医療構想調整会議で必要な協議等を行い、医療機器の共同利用を促進します。

団体関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和6年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月及び2月に宇城地域医療構想調整会議を開催した。 ・ 8月の会議では照会受診重点医療機関についての報告及び協議を行った。 ・ 2月の会議では新たに開業した医療機関の外来医療機能を担う意向の確認結果について報告を行った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和7年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月、11月及び3月に宇城地域医療構想調整会議を開催した（予定を含む）。 ・ 7月の会議では照会受診重点医療機関についての報告及び協議を行った。
宇土地区医師会	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和6年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療構想調整会議へ出席、理事会にて報告を行い、内容を会員へ周知し情報共有を行った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和7年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療構想調整会議へ出席、内容を理事会にて報告を行い、会員へ周知し情報共有を行った。
下益城郡医師会	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和6年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内病院の運営委員会に参画し、医療機器の共同利用について協議を行った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和7年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内病院の運営委員会に参画し、医療機器の共同利用について協議を行った。

項目	(4) 糖尿病
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・市町・関係機関と連携し、糖尿病の早期発見、重症化予防のため、特定健診の受診率向上・医療機関への受診勧奨及び適切な保健指導の取組を更に推進します。 ・宇城地域糖尿病保健医療連絡会等を通して、市町・関係機関で課題を共有し、連携して対応していく体制を再構築します。 ・健康無関心層や働き盛り世代へアプローチするため、市町や企業・団体と連携し、企業向け研修等を通じて健康経営を推進します。

団関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・宇城圏域糖尿病保健医療連携会議等において関係機関と連携して糖尿病対策を推進した。糖尿病重症化予防のため、特定健診率向上等について、行政と各医療機関との連携を推進した。 ・会員医療機関に糖尿病に係る情報を周知し、市町、医療機関、関係団体との連携を図った。
宇土市	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出、乳児全戸訪問、乳幼児健診、健診と保健指導、高齢受給者証交付式など、住民と直接接するあらゆる機会を通じて、ライフステージに合わせた生活習慣病予防の健康教育や保健指導を実施。 ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿って、対象者に対して保健指導を実施。糖尿病連携手帳を活用し、医療機関と連携した。 <p>＜R6年度＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 115人 保健指導実施率 87.8% ・糖尿病連携手帳発行 6件

団関係 体系	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇 城 市	<p>【発症予防】</p> <p>○保健指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導対象者および20～39歳の特定保健指導基準該当者に対し、健診結果に基づいた個別の保健指導を実施。 <p>○情報発信・啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さしより野菜・たっぷり野菜・減塩」をテーマに「さしより野菜プロジェクト」・ベジメータを用いた1日野菜摂取推定量の測定を健診やイベント、母子手帳交付時、乳幼児健診などで行い、野菜摂取の向上をはじめとしたよりよい食習慣への動機付けを行う。 ・母子健康手帳交付時、妊娠糖尿病について周知啓発。 ・2か月訪問台帳で、妊娠糖尿病の管理を行い、4か月児健診時の指導につなげている。 <p>【重症化予防】</p> <p>○保健指導および受診勧奨の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高血糖者への保健指導やHbA1c6.5%以上の精密未受診者、健診中断者へ健診や医療の受診勧奨。 ・宇城市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿った対象者への保健指導や糖尿病管理台帳等を活用した過去の健診受診者への保健指導の実施。 <p>○二次健診の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診で特定保健指導（積極的支援・動機付け支援）と判定された者（40～64～20～64歳）に対し、二次健診（75g糖負荷試験、頸動脈エコー、微量アルブミン尿検査、HbA1c検査）を実施し、結果説明および生活習慣改善のための保健指導を実施。
美 里 町	<p>【発症予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・75g糖負荷検査、尿蛋白定量検査、微量アルブミン尿検査等の2次検査を実施する。HbA1c：6.0～6.4までの対象者に対し学習会を行う。 ・妊婦健診結果から把握したハイリスク者や若年者への受診勧奨を行い、若い頃からの意識づけを行う。 <p>【重症化予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美里町糖尿病性腎症重症化プログラムに沿って、プロセス計画を昨年度見直しました。糖尿病評価表を活用し、健診を受診した医療機関未受診者、糖尿病治療中断者に対して受診勧奨・追跡評価を行っている。 ・糖尿病性腎症・虚血性心疾患・脳血管疾患の発症及び重症化予防のために家庭訪問を中心としたきめ細やかな保健指導を実施する。 ・重症化予防対象者には糖尿病手帳を用いて、かかりつけ医と連携をはかり、保健指導を実施します。医療機関に栄養指示を依頼することもある。
医 士 会 宇 土 地 区	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の健康増進のため、宇土市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに協力している。 ・また、令和7年2月19日には熊本大学大学院生命科学研究部腎臓内科学講座教授 横井秀基先生をお招きし、当会館にて「CKD診療ガイドライン2024に基づく最新の腎臓病診療」と題し会員を対象にご講演いただいた。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
下益城郡 医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城圏域糖尿病保健医療連携会議等において関係機関と連携して糖尿病対策を推進した。糖尿病重症化予防のため、特定健診率向上等について、行政と各医療機関との連携を推進した。 ・ 会員医療機関に糖尿病に係る情報を周知し、市町、医療機関、関係団体との連携を図った。
宇土郡 歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇土地区医師会との連携を図り、糖尿病・歯周病 医療連携研修会を行った。
下益城郡 歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯周病と糖尿病の関係について、ポスターの院内掲示やイベント等においての啓発を図る。
熊本県 薬剤師会 宇城支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近年は、新しい糖尿病薬が相次いで販売されており、糖尿病の薬物治療は複雑化している。患者さんの生活スタイルや考え方、価値観もさまざまであるため、個々の患者さんに合わせた薬物治療を長期的にサポートすることが、治療効果を維持・向上させるためには欠かせない。 ・ その為、糖尿病患者の薬物治療について、患者状態や状況などに合わせた指導を行うとともに、医師や看護師などの医療関係職種と連携して薬物治療をサポートするのを第一にし、薬剤師や医療関係職種への様々な視点を持って協働することや、学術・研究活動をする事目的に研修を重ねている。時に糖尿病薬物療法認定薬剤師による糖尿病の薬物治療について高度な知識とスキル学び、医療関係職種と連携し、個々の患者に合わせた薬物治療に貢献する教育を受けている。
熊本県 看護協会 宇城支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の取り組みにおいて、食事内容や糖尿病に関する質問があれば各パンフレット等を使用し対応を行い、また必要に応じ専門病院の受診を促している。
熊本県 地域栄養士 事業士会 宇城支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各医療機関・施設において、糖尿病についての栄養指導や相談に応じていく。

項目	(5) 精神疾患
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町・関係機関等と連携し、家庭訪問の実施体制を再構築するとともに更なる普及啓発に取り組み、精神疾患を持つ人や家族が早期かつ適切な支援につながる相談支援体制を充実させます。 ・ 宇城地域精神医療関係3機関連絡会（警察、医療機関、保健所）等を通じ、精神保健福祉の危機介入時の円滑な対応を強化します。 ・ 宇城地域精神保健福祉連絡会等を通じ、精神疾患を持つ人やその家族と関係機関が連携を図り、円滑な地域移行を推進します。

団体関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和6年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神措置入院対応（23条通報対応） ・ 退院後支援事業 ・ 3機関連絡会（警察・精神医療機関・保健所）の開催（7/25） ・ 地域精神保健福祉連絡会の開催（9/9） ・ 精神保健福祉関係の相談 電話・来所相談、家庭訪問、嘱託医相談（原則偶数月第2木曜日、奇数月第2火曜日） ・ 患者家族会・患者会活動支援（総会への出席等） ・ 自殺予防対策（自殺予防週間（9/10～9/16）、自殺予防月間（3月）に併せた普及啓発活動等）
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和7年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神措置入院対応（23条通報対応） ・ 退院後支援事業 ・ 3機関連絡会（警察・精神医療機関・保健所）の開催（7/31） ・ 地域精神保健福祉連絡会の開催（12/22） ・ 精神保健福祉関係の相談 電話・来所相談、家庭訪問、嘱託医相談（原則偶数月第2木曜日、奇数月第2火曜日） ・ 患者家族会活動支援（総会への出席等） ・ 自殺予防対策（自殺予防週間（9/10～9/16）、自殺予防月間（3月）に併せた普及啓発活動等）

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇土市	<p>【令和6年度】</p> <p>＜福祉課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市職員を対象としたゲートキーパー養成講座の開催（10月） <p>＜健康づくり課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健に関する相談対応（成人、妊産婦） ・関係機関との情報共有 ・ケース会議等への参加 <p>【令和7年度】</p> <p>＜福祉課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市職員を対象としたゲートキーパー養成講座の開催（10月） <p>＜健康づくり課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健に関する相談対応（成人、妊産婦） ・関係機関との情報共有 ・ケース会議等への参加
	宇城市

団関係 体係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
美里町	<p>【令和6年度】</p> <p>＜福祉課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第7期障害福祉計画：福祉施設の入所者の地域生活への移行者を増やす。 （R4時点入所者20人→18人へ（2人減少）） ・ 連絡会等へ参加し、各関係機関との連携を充実させる ・ 広報誌やホームページ等での精神保健福祉関連の研修会等の周知（情報提供） <p>＜健康保険課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との情報共有・連絡調整 ・ 個別支援（家庭訪問等） ・ ケース検討会への参加 <p>【令和7年度】</p> <p>＜福祉課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第7期障害福祉計画：福祉施設の入所者の地域生活への移行者を増やす。 （R6時点入所者18人→17人へ（1人減少）） ・ 連絡会等へ参加し、各関係機関との連携を充実させる ・ ホームページ等での精神保健福祉関連の研修会等の周知（情報提供） <p>＜健康保険課＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との情報共有・連絡調整 ・ 個別支援（家庭訪問等） ・ ケース検討会への参加
	あおば病院

<p>団体関係</p>	<p>＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容</p>
<p>くまもと心療病院</p>	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 退院後生活環境相談員としての業務や、措置入院退院支援事業への協力を通して、退院促進や地域生活の支援を行う。 ・ 措置診察や措置入院受け入れ、救急輪番対応、宇土市当番医対応などに協力します。 ・ 社会復帰グループ（あおぞら会）を組織し、退院に向けての社会資源の紹介、患者様への啓発、具体的な生活技能獲得に向けた活動を行う。 ・ 精神科デイケア・デイナイトケアを実施し患者様の地域生活を支援する。 ・ 訪問看護ステーションと協力して精神科訪問看護を行い、地域生活を支援する。 ・ グループホームを運営し、退院促進・生活の場の確保・地域生活の支援を行う。 ・ 認知症疾患医療センターと協力して、認知症治療の対応、啓発を行います。事例検討会の事務局として研修を主宰する。 ・ 宇土市認知症初期集中支援事業を受託している。 ・ ゲートキーパーの講師を担う。 ・ こころの健康相談事業に嘱託医を派遣する。
	<p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 退院後生活環境相談員としての業務や、措置入院退院支援事業への協力を通して、退院促進や地域生活の支援を行う。 ・ 措置診察や措置入院受け入れ、救急輪番対応、宇土市当番医対応などに協力する。 ・ 社会復帰グループ（あおぞら会）を組織し、退院に向けての社会資源の紹介、患者様への啓発、具体的な生活技能獲得に向けた活動を行う。 ・ 精神科デイケア・デイナイトケアを実施し患者様の地域生活を支援する。 ・ 訪問看護ステーションと協力して精神科訪問看護を行い、地域生活を支援する。 ・ グループホームを運営し、退院促進・生活の場の確保・地域生活の支援を行う。 ・ 認知症疾患医療センターと協力して、認知症治療の対応、啓発を行います。宇城認知症地域連携懇話会に参画し研修を主宰する。 ・ 宇土市認知症初期集中支援事業を受託している。 ・ ゲートキーパーの講師を担う。 ・ こころの健康相談事業に嘱託医を派遣する。 ・ 美里町物忘れ相談会に相談員を派遣する。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
松田病院	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で生活する精神障がい者の支援、生活訓練、援助を行った（精神科、デイケア、訪問看護、共同住居）。 ・長期入院者に対する地域移行、退院促進などを行った（デイケア、共同住居見学会、共同住居試験宿泊施設の利用、長期入院者の外出支援など）。 ・各事業にスタッフを派遣（宇城市認知症を考える会、美里町サロン活動、宇城地域精神医療関係3機関連絡会、宇城認知症地域連携懇話会など） ・各種精神保健の取り組み、資源などの紹介を行った（ポスター掲示、各種制度の利用案内など）。 ・こころの健康相談事業へ医師の派遣。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で生活する精神障がい者の支援、生活訓練、援助を行った（精神科、デイケア、訪問看護、共同住居）。 ・長期入院者に対する地域移行、退院促進などを行った（デイケア、共同住居見学会、共同住居試験宿泊施設の利用、長期入院者の外出支援など）。 ・各事業にスタッフを派遣（宇城市認知症を考える会、美里町サロン活動、宇城地域精神医療関係3機関連絡会、宇城認知症地域連携懇話会など） ・各種精神保健の取り組み、資源などの紹介を行った（ポスター掲示、各種制度の利用案内など）。 ・こころの健康相談事業へ医師の派遣。
	つきつき地域生活支援センター

関係 体系	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城圏域障がい者基幹相談支援センターきょうせい	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【令和6年度】</p> <p>○R6年度総合支援法改正により基幹センター業務が以下のように再編されたため、本年度より実施業務も変更となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談・専門相談として、精神障害者及びそのご家族等からの相談に応じ、障害者福祉サービス、医療サービスを始めとする地域にある社会資源の活用のための支援を実施している。また精神障害者の虐待、差別の防止、解消のための支援を実施している。 ・宇城管内の相談支援体制の強化の取組として、指定特定、指定一般相談支援事業者及び委託相談支援事業者への助言、指導を行います。また事業所運営のためのコンサルテーションや新任の相談員に対するOJT、スーパービジョン、事例検討等を実施している。 ・協議会等を通じた地域作りの取組として、宇城圏域障がい者支援協議会に参画し、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実現に寄与する。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>【令和7年度】</p> <p>○R7年4月より、当センターに地域生活支援拠点コーディネーターを1名配置している。地域生活支援拠点等整備については現在、市町それぞれに整備をしているが、R8年度より新体制に移行する予定となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談・専門相談として、精神障害者及びそのご家族等からの相談に応じ、障害者福祉サービス、医療サービスを始めとする地域にある社会資源の活用のための支援を実施しています。また精神障害者の虐待、差別の防止、解消のための支援を実施している。 ・宇城管内の相談支援体制の強化の取組として、指定特定、指定一般相談支援事業者及び委託相談支援事業者への助言、指導を行う。また事業所運営のためのコンサルテーションや新任の相談員に対するOJT、スーパービジョン、事例検討等を実施している。 ・協議会等を通じた地域作りの取組として、宇城圏域障がい者支援協議会に参画し、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実現に寄与する。 </div>

関係 団体	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
就 労 移 行 支 援 セ ン タ ー ら ぼ ー る 宇 城	【令和6年度】
	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム(サテライト型含)運営を通して生活面における自立や社会参画に向けサポートが必要な方に対し適切なサポートが行なえるよう事業を進めている。 ・就労移行支援事業所として一般就労へのサポートに注力し社会参画に繋げ継続して働き続けられる職場環境の整備への支援(本人及び雇用主)を実施。
就 労 移 行 支 援 セ ン タ ー ら ぼ ー る 宇 城	【令和7年度】
	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の方々が働く事を通して幸福を感じ、ゆとりある充実した生活をおくれるよう就労移行支援、就労定着支援、就労継続B型支援、自立訓練(生活)、相談支援センターらぼーる、グループホームともにの運営を行っている。 ・多機能型(移行、定着、生活、B型)では一般就労を目指す事や自分に合った働き方に繋がる支援、長く働き続けるにはどうすれば良いかを一緒に考えサポートを行っている。 ・相談支援では福祉サービスの利用を希望される方のみでなく、どのようなサービスがあるのか知りたい方などへも積極的に情報提供し事業所見学や体験などの機会へ繋ぎ多くの選択肢を提供する事により自分らしさ、自分が希望する福祉サービスの利用へ繋げている。 ・グループホームともにでは、自分が住みたい地域で安全に安心して生活できる環境の提供を行い、食生活面も全て手作りの食事を提供する事で栄養バランスの取れた食事を提供し心身の安全と安心を提供している。 ・各関係機関との連携を軸に、必要としている方が安心して生活を営めるサポートを実施している。

関係 団体	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
相談支援センターこすもす	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者への計画相談支援、地域相談支援、委託相談等対応する。 ・病院から退院または施設から退所への地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）を支援する。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神障害者への相談支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・計画相談支援・地域相談支援・委託相談など、多様な相談ニーズに対応できる体制を整備し、精神障害者と家族が安心して相談できる窓口として機能した。 ・本人の特性や生活課題に応じたアセスメントを行い、個別支援計画に基づく継続的な支援を実施した。 ○地域移行・地域定着支援の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・退院前カンファレンスへの参加、関係機関との調整、退院後の見守りや訪問によるフォローアップなど、生活の立ち上げから安定化まで切れ目のない支援に取り組んだ。 ○宇城圏域の相談支援ネットワークへの参画 <ul style="list-style-type: none"> ・宇城圏域相談支援連絡会・相談支援部会に継続的に参加し、事例検討や情報共有を通して地域の相談支援体制強化に寄与した。 ・各機関と連携し、課題の把握や支援方針の共有を行うことで、より実効性のある地域包括的支援体制づくりに貢献した。 ○精神障害者支援体制加算に伴う連携体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者支援体制加算の取得にあたり、連携医療機関の登録を行い、医療・福祉の連携体制を強化した。 ・医療機関との情報共有、通院支援、状態悪化時の早期介入など、医療との連動を重視した支援を実施できる体制を整えた。 ・「地域で安心して暮らせる仕組みをつくる」ことを目標に、精神障害者への相談支援・地域移行支援・連携体制の構築に継続して取り組んだ。 </div>

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
相談支援センターゆきぞの	<p>【令和6年度】</p> <p>○精神障害者への地域生活支援として計画相談支援、地域相談支援、市町村障害者相談支援を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画相談支援では、新規ケースを今年度も受け支援を実施しております。また、発達障害児への支援に関わった家庭で、保護者が精神疾患を抱え、支援を求めている状況が判明し、そのまま保護者への支援も行い障害福祉サービスに繋げるなど、児童への支援を入口に、家庭への支援したケースがあった。 ・地域移行支援及び定着支援については、相談を含め0件ですが、支援を提供できる体制を継続している。 ・市町村障害者相談支援については、地域の精神障害者やご家族からの相談に応じ、障害福祉サービスや障害年金など、内容に応じた社会資源の情報提供や利用に向けた支援などを実施している。 <p>○美里町地域生活支援拠点事業の事業所として、親なき後の地域生活への相談に応じ、将来も住み慣れた地域で暮らし続けられることができるような支援を行えるよう、体制を整えている（精神障害者の登録は0件）。</p> <p>○宇城圏域で実施している相談支援事業連絡会に参加し、事例検討や事例提供、社会資源等の情報共有などを行い。相談支援の質の向上に努めた。</p> <p>○宇城圏域障がい者自立支援協議会、宇城圏域相談支援部会へ参加し、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築や共生社会への実現に向け事例の提供や地域の課題の発見などに努めた。</p>
	<p>【令和7年度】</p> <p>○委託相談、計画相談、地域相談を通して、精神障害のある方やその家族からの相談支援を実施している。今年度は障害児の子育てをしている精神疾患を抱える保護者への支援にも取り組んだ。保護者の体調や精神状態を把握するため、家庭訪問や面談を定期的に行い、傾聴や不安の軽減に向けた相談支援を実施している。また、病状の変化や不調のサインを関係機関と共有し、必要に応じて医療機関への受診調整を行うことで、継続的な支援体制の確保に努めている。</p>
宇土市社会福祉協議会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉権利擁護事業 ・法人後見人等受任事業 ・生活困窮者自立相談支援事業 ・重層的支援体制整備移行準備事業
	<p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉権利擁護事業 ・法人後見人等受任事業 ・生活困窮者自立相談支援事業 ・重層的支援体制整備移行準備事業

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城市社会福祉協議会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉権利擁護事業 ・ 法人後見人等受任事業 ・ 福祉団体助成事業 ・ 生活困窮者自立相談支援事業 ・ 重層的支援体制整備移行準備事業
	<p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉権利擁護事業 ・ 法人後見人等受任事業 ・ 福祉団体助成事業 ・ 生活困窮者自立相談支援事業 ・ 多機関協働事業
美里町社会福祉協議会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援事業としての相談窓口 ・ 日常生活自立支援事業 ・ 成年後見制度の相談窓口、広報活動、受任等
	<p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援事業としての相談窓口 ・ 日常生活自立支援事業 ・ 成年後見制度の相談窓口、広報活動、受任等
宇城市警察署生活安全課	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護業務など警察活動で把握した精神障害者の通報、情報提供 ・ 家族・保健所依頼による精神障害者の搬送支援
	<p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護業務など警察活動で把握した精神障害者の通報、情報提供 ・ 家族・保健所依頼による精神障害者の搬送支援
うき同志会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R6. 5. 28 第24回うき同志会総会 ・ R6. 8. 25 カラオケ ・ R6. 9. 20 宇城地域家族会とうき同志会の交流会 ・ R6. 10月 ボウリング ・ R6. 12月 うきうき地域生活支援センタープログラム参加 ・ R7. 1月 新年会 ・ R7. 3月 うき同志会反省会 <p>※令和6年度末に活動終了</p>

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城地域保健福祉家族会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者が地域にとけこみやすい雰囲気づくり。 ・差別を無くす地域づくり。 ・当事者が意見を言える雰囲気づくり。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者が地域にとけこみやすい雰囲気づくり。 ・差別を無くす地域づくり。 ・当事者が意見を言える雰囲気づくり。
精神保健福祉ボランティア	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者会（うき同志会）への支援（活動、総会、清掃ボランティア、交流会等） ・精神科医療機関へのイベント等へ参加 ・地域家族会への参加 ・保健所自殺予防キャンペーンへの参加 ・地域生活支援センター活動への参加 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者会（うき同志会）への支援（活動、総会、清掃ボランティア、交流会等） ・精神科医療機関へのイベント等へ参加 ・地域家族会への参加 ・保健所自殺予防キャンペーンへの参加 ・地域生活支援センター活動への参加
宇城公共職業安定所	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用サポーターの活用 ・就業・生活支援センターや障害者職業センターとの連携 ・病院や各関係機関との連携 ・就職後の定着支援（事業所訪問等） ・宇城地域障害者雇用促進企業セミナーの開催 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者への就職支援（職業相談、求人紹介等） ・雇用サポーターの活用 ・就業・生活支援センターや障害者職業センターとの連携 ・病院や各関係機関との連携 ・就職後の定着支援（事業所訪問等） ・宇城地域障害者雇用促進企業セミナーの開催

項目	(6) 認知症
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城圏域認知症連携推進会議等を通じ、認知症対策の課題の共有等を行い、関係機関の連携体制を強化します。 ・ 宇城地域拠点型認知症疾患医療センターや宇城認知症地域連携懇話会による研修会の実施等を通じ、医療従事者・介護従事者等の認知症対応力の更なる向上を図ります。 ・ 管内全市町に若年性認知症に係る相談窓口の設置を目指すなど、早期発見・早期治療につながる体制づくりを推進します。

団関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症施策に係る研修案内等を行った。 ・ 認知症を考える会及び認知症市民フォーラム in うき2024への参加した(計4回)。 ・ 11月7日に宇城圏域認知症連携推進会議を開催した。 ・ 2月26日に県認知症施策・高齢者権利擁護推進会議へ参加した。
	【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症施策に係る研修案内等を行った。 ・ 認知症を考える会及び認知症市民フォーラム in うき2025への参加した(計4回)。 ・ 1月29日に宇城圏域認知症連携推進会議を開催した。 ・ 2月1日に県認知症施策・高齢者権利擁護推進会議へ参加した。

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>宇 土 市</p>	<p>【令和6年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症初期集中支援チームの活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問支援対象者の把握 ・ 情報収集及び観察・評価 ・ 初回訪問時の支援 ・ 専門医を含めたチーム員会議の開催（第2火曜日） ・ 初期集中支援の実施 ・ 引継ぎ後のモニタリング（終了後3か月目） ・ 支援実施中の情報共有 ・ 支援チームに関する普及啓発 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者（住民）に対する認知症対応力の向上 市町、包括職員等の高齢者虐待対応力向上） <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症フォーラムを集合型で開催（9/28） ・ 広報うとに認知症特集記事を掲載 ・ 市立図書館内に認知症関連の書籍やパンフレット等の特設コーナーと設置 ・ 市民交流スペースに特設ブースを設置 ・ 認知症サポーター養成講座の開催 ・ 公民館での住民向け講座の開催 ・ 介護保険証郵送時（65歳）に、認知症窓口のチラシを同封 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備（認知症ケアパスの活用状況、認知症地域支援推進員の活動状況など） <p><ケアパス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別事例にて使用し、現状の可視化に役立っている ・ 宇土市ケアマネ会で啓発 ・ 認知症フォーラムで展示 ・ サポーターフォローアップの一般向けにて配布予定 <p><推進員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別事例の対応 ・ 個別事例にて疾患センターと連携 ・ 宇城認知症懇話会、疾患センター事例検討会への参加と協力 4 若年性認知症に係る相談窓口の設置・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別ケースにおいては、疾患センターやコールセンターを連携することがあり。 ・ 疾患センターで認定を受けた後、必要時には包括に相談がくる体制を作っている。 5 認知症サポーターの養成、地域の交流・見守り・支援活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症サポーターフォローアップ研修の実施 ・ 認知症見守り模擬訓練の実施

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>宇 土 市</p>	<p>【令和7年度】</p> <p>1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症初期集中支援チームの活動状況など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援対象者の把握 ・情報収集及び観察と評価 ・初回訪問支援 ・専門医を含めたチーム員会議の開催（第2火曜日） ・初期集集中支援の実施 ・終了後3カ月目のモニタリング ・支援実施中の情報共有 ・支援チームに関する普及啓発 <p>2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者（住民）に対する認知症対応力の向上 市町、包括職員等の高齢者虐待対応力向上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症フォーラムの開催（9/20集合型） ・広報うと9月号に認知症特集記事を掲載 ・市立図書館内に認知症関連の書籍やパンフレット等の特設コーナーと設置 ・市民の広場（市役所内）に特設ブースを設置 ・認知症サポーター養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> →養成講座の啓発（広報うと、小中学校長会、公民館長会、民児協、老人クラブ総会、70歳と75歳の保険証の交付式） ・公民館での住民向け講座の開催 ・介護保険証郵送時（65歳）に、認知症窓口のチラシを同封 <p>3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備（認知症ケアパスの活用状況、認知症地域支援推進員の活動状況など）</p> <p><ケアパス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別事例にて使用している。現状の可視化役立っている ・宇土市ケアマネ会で啓発 ・認知症フォーラムで展示 ・サポーターステップアップの一般向けにて配布予定 <p><推進員></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別事例の対応 ・個別事例にて疾患センターと連携 ・宇城認知症懇話会、疾患センター事例検討会への参加と協力 <p>4 若年性認知症に係る相談窓口の設置・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別ケースにおいては、疾患センターやコールセンターを連携することがあり。 ・疾患センターで認定を受けた後、必要時には包括に相談がくる体制を作っている。 <p>5 認知症サポーターの養成、地域の交流・見守り・支援活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターステップアップ研修は1/17に実施予定。 ・認知症見守り模擬訓練を2/5に実施予定。

<p>団 関 体 係</p>	<p>＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容</p>
<p>宇 城 市</p>	<p>【令和6年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症初期集中支援チームの活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チームは引き続き、物忘れ外来のある病院へ委託。専門医との連携強化を図っている。 ・令和5年度認知症初期集中支援チームの年間訪問実人数：新規2件・継続2件 ・実際の活動：毎月専門医を含めた認知症初期集中支援チーム員会議を開催し、支援対象者の選定、情報収集及び観察・評価、初回訪問時支援、初期集中支援の実施を行っている。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者(住民)に対する認知症対応力の向上 市町、包括職員等の高齢者虐待対応力向上） <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年から、認知症市民フォーラムを継続して開催。医療・福祉の従事者や市民を対象として、認知症を正しく知る取り組みを行っている。令和6年度も11月16日に認知症市民フォーラムを開催。 ・昨年は、在宅・医療連携部門と合同で、認知症と地域づくりの研修を開催。 ・宇城認知症連携懇話会へ事務局として参加医療機関との協働・連携を図っている。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備（認知症ケアパスの活用状況、認知症地域支援推進員の活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアパスは相談対応時他、高齢者の集う場やイベントの際に配布。 ・一昨年から取り組んでいる、本人向けケアパスについて原案は概ねできている。 ・高齢者ドライバー支援事業（熊本ダイハツ㈱と連携）も継続。 ・認知症予防へのアプローチは継続して実施。地域型認知症予防教室は現在58教室へ増えている。（うち休止3地区） 4 若年性認知症に係る相談窓口の設置・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・通常の認知症相談と併せて対応。障がい相談支援事業所や障害事業所との連携を行っている。 5 認知症サポーターの養成、地域の交流・見守り・支援活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターの養成状況：令和6年度11講座257名の参加。小中学校での開催も多い。働く世代に対しての開催が不足しており、今後、取り組みが必要であると思われる。ステップアップ講座は令和7年3月24日に開催し、7名参加。 ・当事者とその家族を対象に、認知症本人ミーティングを2回開催。べ21名参加。ミーティングの周知・定着を目指して、SNS等の活用を行っている。声掛けに応じて参加していただいているが、積極的な参加には至っていない。 ・認知症カフェについては、昨年度まで新型コロナウイルス感染の影響で休止していたが、令和6度は7カ所中4カ所再開。 ・宇城市認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業登録者 40人(R7年3月末) ・高齢者等見守りネットワーク協力企業事業178企業(R7年度末)

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>宇 城 市</p>	<p>【令和7年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症初期集中支援チームの活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チームは引き続き、物忘れ外来のある病院へ委託。専門医との連携強化を図っている。11月末時点で支援数4件、うち終結2件。12月以降2件新規支援予定。 ・実際の活動：毎月専門医を含めた認知症初期集中支援チーム員会議を開催し、支援対象者の選定、情報収集及び観察・評価、初回訪問時支援、初期集中支援の実施を行っている。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者（住民）に対する認知症対応力の向上 市町、包括職員等の高齢者虐待対応力向上） <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年から、認知症市民フォーラムを継続して開催。医療・福祉の従事者や市民を対象として、認知症を正しく知る取り組みを行っている。令和7年度も令和8年2月1日に認知症市民フォーラムを開催予定。 ・昨年は、在宅・医療連携部門と合同で、認知症と地域づくりの研修を開催。今年度も研修が合同で開催できないか検討中。 ・宇城認知症連携懇話会へ事務局として参加医療機関との協働・連携を図っている。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備（認知症ケアパスの活用状況、認知症地域支援推進員の活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアパスは相談対応時他、高齢者の集う場やイベントの際に配布。 ・本人向けケアパスについて4月から配布開始。 ・高齢者ドライバー支援事業（熊本ダイハツ株と連携）も継続。 ・認知症予防へのアプローチは継続して実施。地域型認知症予防教室（脳いきいきサロン）は現在64教室（うち休止8地区）で展開中。のべ参加者数 1,672 人（11月末現在） 4 若年性認知症に係る相談窓口の設置・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・通常の認知症相談と併せて対応。障がい相談支援事業所や障害事業所との連携を行っている。 ・認知症サポーターステップアップ講座で取り上げる予定。 5 認知症サポーターの養成、地域の交流・見守り・支援活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターの養成状況：令和7年11月末現在212名受講し、今年度はあと3回開催予定。 ・認知症サポーターステップアップ講座では「若年性認知症」について取り上げる予定。 ・本人ミーティングは7月に1回開催し、11月以降は市内シェアオフィスの無料提供を受け、定期開催している。 ・チームオレンジとして、1組活動開始。本人講師によるペーパーバッグ作りを行っている。 ・認知症カフェは、昨年度同様4か所で開催。 ・宇城市認知症高齢者等見守り SOS ネットワーク事業登録者は42人（令和7年11月末）。 ・高齢者等見守りネットワーク協力企業事業は今年度3事業所が研修を終え協力企業として追加登録し181企業（令和7年11月末）。

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>美 里 町</p>	<p>【令和6年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症初期集中支援チームの活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度認知症初期集中支援チームの年間訪問実人数は1名。 ・総合相談の過程で支援対応するため、上記の訪問実人数としての数字としては出ていない。 ・サロンや通いの場で認知症予防のための健康教室の実施、認知症プログラムに取り組んでいる。 ・サロン実施時に専門病院から講師を派遣してもらい、物忘れ相談会を実施した。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者(住民)に対する認知症対応力の向上 市町、包括職員等の高齢者虐待対応力向上） <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座の実施。 ・毎月の後期高齢者医療保険証交付時に認知症ケアパスの配布と説明した。 ・ひとり歩き高齢者声掛け模擬訓練を地区で開催した（地区は無作為で指定）。 ・サロン実施時に専門病院から講師を派遣してもらい、物忘れ相談会を実施した。 ・年1回、高齢者虐待対応力向上に係る研修会を開催した。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備（認知症ケアパスの活用状況、認知症地域支援推進員の活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアパスについて、内容の更新を行い、毎月の後期高齢者医療保険証交付時に認知症ケアパスの配布と説明を行った。 ・認知症地域支援推進員2名、認知症嘱託医を2名配置。 ・地域推進員については、認知症サポーター養成講座等の開催や運営等に従事している。 4 若年性認知症に係る相談窓口の設置・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口については総合相談で対応しているため、未設置。 ・総合相談で対応し認知症嘱託医を紹介することで、専門医受診につながっている 5 認知症サポーターの養成、地域の交流・見守り・支援活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業の普及・啓発を行った。 ・認知症サポーターの養成講座を開催した。 ・見守りネットワークを構築した。 ・年に1回連絡会議を開催。その他民協例会等で見守りのポイントについて簡単な講話を開催した。協力事業者の登録数は現在32事業所。 ・サロン時に認知症の人や家族の相談・交流の場を提供した。

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>美 里 町</p>	<p>【令和7年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症初期集中支援チームの活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度認知症初期集中支援チームの年間訪問実人数1名 ・ 活動の実際：総合相談の過程で支援対応するため、上記の訪問実人数としての数字としては出ていない。 ・ サロンや通いの場で認知症予防のための健康教室の実施、認知症プログラムに取り組んでいる。 ・ サロン実施時に専門病院から講師を派遣してもらい、物忘れ相談会を実施。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者（住民）に対する認知症対応力の向上 市町、包括職員等の高齢者虐待対応力向上） <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症サポーター養成講座の実施。 ・ 毎月の介護保険被保険者証交付時（65歳到達者を対象）交付時に認知症ケアパスの配布と説明。 ・ ひとり歩き高齢者声掛け模擬訓練を地区で開催（地区は無作為で指定）。令和7年度は町内自治組織1か所にて実施。 ・ サロン実施時に専門病院から講師を派遣してもらい、物忘れ相談会を実施。 ・ 年1回、高齢者虐待対応力向上に係る研修会の開催。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備（認知症ケアパスの活用状況、認知症地域支援推進員の活動状況など） <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症ケアパスについて内容の更新を行い、毎月の介護保険被保険者証交付時（65歳到達者を対象）に認知症ケアパスの配布と説明 ・ 認知症地域支援推進員3名、認知症嘱託医を2名配置。地域推進員については、認知症サポーター養成講座等の開催や運営等に従事。 4 若年性認知症に係る相談窓口の設置・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談窓口について、総合相談で対応しているため、未設置。 ・ 総合相談で対応し、認知症嘱託医を紹介し、専門医受診につながっている。 5 認知症サポーターの養成、地域の交流・見守り・支援活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業の普及・啓発 ・ 認知症サポーターの養成講座の開催。 ・ 見守りネットワークの構築。協力事業者の登録数は現在33事業所。（JA下東支所が新規登録） ・ 一人歩き高齢者声かけ模擬訓練を町内辞し組織1か所を対象に実施。 ・ 認知症カフェについて、令和7年度は美里町全地区を対象に年3回実施予定をしていたが、1回目の実施後、水害が発生したため、1回目の実施以降、実施できていない。今年度、実施するかどうか検討中。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇土地 区医師会	<p>【令和6年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症サポート医の養成など） <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症サポート医の養成の推進を図るため、県医等で開催される研修会等への協力とともに、開催通知を会員へ周知した。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者（住民含む）に対する認知症対応力の向上） <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/21（水）講演会開催「認知症の医学的理解」講師 くまもと心療病院理事長 荒木邦生先生 ・ 認知症疾患医療センターや専門医療機関が開催する事例検討会、研修会等への協力とともに、会員への周知を図った。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅医療・介護連携推進事業の中で、多職種間との認知症に対する連携を図った。 <p>【令和7年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備（認知症サポート医の養成など） <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症サポート医の養成推進 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進（介護従事者（住民含む）に対する認知症対応力の向上） <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症疾患医療センターや専門医療機関が開催する事例検討会、研修会等への協力とともに、開催通知を会員へ周知した。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅医療・介護連携推進事業の中で、多職種間との連携を図るため、医療機関窓口担当者一覧を作成し、関係機関へ配布することで連携が円滑に行えるよう体制整備に寄与した。 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関や市町との連携については、役員や事務局担当者が各種関連会議へ出席し、情報共有や意見交換を行うことで連携を図っている。内容については理事会にて報告を行い、会員へ周知している。
	下益城郡 医師会

団 関 体 係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇 城 認 知 症 地 域 連 携 懇 話 会	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【令和6年度】 </div> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チームのチーム員として看護師や精神保健福祉士が訪問を行っている。 ・認知症専門医療機関として、新規、再診含め20～25件/月のもの忘れ外来を実施している。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、院内にて認知症についての学習会を開催。 ・宇城市民後見人養成講座「認知症について」講義（10/11） 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・宇城認知症地域連携懇話会に事務局として開催に関わった。 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症患者やその家族等の支援について、物忘れ外来にて鑑別診断を行い、必要に応じ関係機関と連携し必要な支援を行っている。 ・もの忘れ相談会（美里町）に1回/3月参加。 ・認知症カフェ（宇城市）に毎月第2土曜日参加。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【令和7年度】 </div> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チーム活動として事務局業務、会議への参加、チーム員としての訪問活動を行っている。 ・認知症専門医療機関として物忘れ外来を実施（新規、再診を含め20～30件/月）。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、認知症治療病棟にて多職種参加の学習会を開催している。 ・年に1回全職員向けに、Dr.による認知症についての講義を行っている。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・宇城認知症地域連携懇話会に事務局として開催に関わった。 （R7年7月25日第1回目開催、R8年2月27日第2回目開催予定） 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症患者やその家族等の支援について、物忘れ外来にて鑑別診断を行い、必要に応じて医療の提供や関係機関と連携し必要な支援を行っている。 ・物忘れ相談会（美里町）に3ヶ月に1回参加。 ・認知症カフェ（宇城市）に毎月第2土曜日参加。

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>松 田 病 院</p>	<p>【令和6年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援事業へ参加している。チーム員として5名の職員を登録し、認知症初期集中支援事業の普及啓発や対象者の把握、初回訪問や事業の継続訪問を実施し、チーム員会議・担当者会議などに参加している。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・宇城認知症地域連携懇話会へ職員を派遣している。 ・研修会、勉強会に参加し、職員の能力向上に努めている。 ・宇城市認知症を考える会へ職員を派遣している。 ・宇城市認知症市民フォーラムに参加し、認知症の方が安心して暮らせるよう活動を行っている。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関、介護事業所、包括支援センター、県、市町村等と連携を図り、円滑に情報提供できるよう努めている。 ・在宅医療サービスとして外来診療、訪問看護を実施。また在宅で安心して過ごしてもらえるよう相談体制を整え、サービス、事業所紹介など行っている。 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症患者やその家族等の支援について外来診療、入院診療を行っている。家族への支援としては、相談対応、利用できるサービス、社会資源の紹介。本人と家族が交流できる機会を確保。就労されている場合には、就労に関する支援、調整等行っている。
	<p>【令和7年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援事業へ参加している。チーム員として5名の職員を登録し、認知症初期集中支援事業の普及啓発や対象者の把握、初回訪問や事業の継続訪問を実施し、チーム員会議・担当者会議などに参加している。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・院内外の研修会、勉強会に参加し、職員の能力向上に努めている。 美里町物忘れ相談会に4回/年参加。 サロン活動にて講和を実施。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応推進看護師(オレンジナース)、認知症看護認定看護師が年1回、病院の職員に対して認知症ケアの研修を行っている。 ・医療機関、介護事業所、包括支援センター、県、市町村等と連携を図るよう努めている。 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <p>若年性認知症患者やその家族等の支援について外来診療、入院診療を行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて相談対応、利用できるサービス、社会資源の紹介を行っている。又、本人と家族が交流できる機会を確保するよう努めている。

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>地域拠点型認知症疾患医療センター（くまもと心療病院）</p>	<p>【令和6年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討・研修会等の開催について、今年度は令和6年8月2日（金）、ウイングまつばせにおいて、宇城認知症地域連携懇話会学術講演会認知症疾患医療センター事例検討会1回目を開催した。 ・2回目を令和7年2月7日（金）に計画。当院主催の地域拠点型認知症疾患医療センターの事例検討会は、令和6年12月13日（金）、宇土市保健センターを計画で行った。 ・認知症初期集中支援チームへの協力状況について、チームは、宇土市地域包括支援センターに設置しているが、毎月第2火曜日16時からチーム員会議を当院カンファレンス室で開催し、対象者のアセスメント、対応について検討している。チーム員には、当院からは医師、精神保健福祉士2名、作業療法士、認知症看護認定看護師が参加し、多職種が関わる事で、多方面からの意見が出て、対応の優先順位を決定している。 ・新患待機期間については、現在8週待ちである。相談者の方には、キャンセル枠を利用して、不安を解消するようにしている。また看護、介護の具体的な助言をしている。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・R6年度は美里町のもの忘れ相談会に4回/年公民館で講話をしている。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア研修依頼や事例提供等、今年は上天草社協や有料施設での依頼があり行った。 ・認知症対応推進看護師（オレンジナース）が年1回、病院の職員に関して認知症ケアの研修を行っている。 ・認知症看護認定看護師が関連施設のスタッフへの認知症ケア研修を実施している。 ・かかりつけ医から、認知症の人の受診後対応に関して、事業所、行受診相談があり、その都度対応を行っている。 ・宇土市、宇城市、美里町、上天草包括、ささえりあ、熊本市南市役所と相談を通して連携を取っている。 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症の方で就労を継続している方が数名おられる。ケアマネから報告があり、情報を共有している。（認知症が進行し、継続できなかった方もおられる。）

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
地域拠点型認知症疾患医療センター（くまもと心療病院）	<p>【令和7年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・新患の待機期間は、現在12週となっている。キャンセル枠を活用し、相談時点で暴力、希死念慮がある方は直接医師に依頼し、早期の対応ができるよう調整している。しかし、相談件数に対し、診察が追い付かない状況にあり、待機期間の短縮が難しい。 ・認知症初期集中支援事業において、適宜自宅訪問と月1回のチーム員会議を開催している。当院からは、医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士が参加し、各職種からの意見をもとに支援を行っている。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討会を年3回開催。宇城認知症地域連携懇話会との共催が2回、地域拠点型認知症疾患医療センター主催が1回となっている。（内容は、事例検討1例と講演） ・美里町もの忘れ相談会では、住民向けに講話と介護予防の体操を行っている。5月8月11月に実施済み。令和8年2月にあと1回予定している。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医や訪問看護事業所とは、診療情報提供書や訪問実施報告書などの書類で情報共有を行っている。地域包括支援センター、担当ケアマネとは主に電話で話すことが多い。在宅復帰時には特に連絡回数を増やし、必要があればカンファレンスや会議の参加を依頼している。 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症の方の支援については、認知症コールセンターと情報共有をしながら、その都度対応を検討している。
	熊本県老人保健施設 宇城ブロック

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
地域密着型サービス連絡会宇城ブロック	【令和6年度】
	<p>1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早期発見・早期診断・早期対応について、診断が不確定な場合は専門医を受診するように家族と話し合う。 <p>2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進</p> <p>介護従事者に対する認知症対応力の向上や虐待防止に向けた取組について、認知症の勉強会を行い開催し理解を深める。又、身体拘束委員会で防止に向けた取り組みを行っている。</p>
	【令和7年度】
	<p>1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者だけでなく、関わりの中でその家族の異変に気付くこともある。早めに包括（協力機関）へ相談し専門医への早期受診に努めている。 ・自分たちの業務範囲内で早期発見の重要性を啓発している。 <p>2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の研修会（特に行政・包括・認知症疾患医療センター等が主催の場合）は法人の全部署から参加を募り、受講後は復命を行っている。 ・虐待防止、身体拘束廃止委員会が積極的に活動しており、意識の向上に努めている。 <p>3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症を患う（重度化する）＝即施設へ移行ではなく、いかに在宅で生活していくことを支えられるかにプライオリティを置いてマネジメントにこだわっている。自施設の有する機能、家族の協力、外部機関への相談などを都度必要なことを加味している。

団 関 体 係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
熊 本 県 介 護 支 援 専 門 員 協 会 宇 城 ブ ロ ッ ク	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 【令和6年度】 </div> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・早めの鑑別診断を行っていただくことが大切ということを各介護支援専門員が意識して、本人・家族に関わっていくような対応を行っている。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員は5年に1回の更新研修があり、その中のカリキュラムで認知症に関しての内容が含まれており、講義や演習を行っている。 ・介護支援専門員協会宇城支部でも年に4回ほど研修の機会を設けており、認知症関連の研修を行っている。 ・虐待防止に関しても同じく、研修の中で講義や演習を行っている。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・研修の際にグループワークを行い、ケアマネが抱えている問題などを共有し合い、時には検討したり、他者が行っている支援を新たな知識として得ることで、支援体制の引き出しを増やしていく。 ・熊本県介護支援専門員協会の方でも、医療との連携に繋がる研修会を行っており、会員であれば、どの支部から参加が行えるようになっている。 4 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など <ul style="list-style-type: none"> ・認知症になっても、その方が住み慣れた地域で暮らしていけるように支援を行っていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 【令和7年度】 </div> <ol style="list-style-type: none"> 1 早期発見・早期診断・早期対応のための体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・専門医への受診を勧め、早めの鑑別診断を行っていただくことが大切ということを各介護支援専門員が意識して、本人・家族に関わっていくような対応を行っている。 2 医療従事者等の認知症対応力向上の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員は5年に1回の更新研修があり、その中のカリキュラムで認知症に関しての内容が含まれており、講義や演習を行っている。 ・熊本県介護支援専門員協会のホームページにて認知症関連の研修の周知も行っている。 3 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・研修の際にグループワークを行い、ケアマネが抱えている問題などを共有し合い、時には検討したり、他者が行っている支援を新たな知識として得ることで、支援体制の引き出しを増やしていく。 ・熊本県介護支援専門員協会の方でも、医療との連携に繋がる研修会を行っており、会員であれば、どの支部から参加が行えるようになっている。

関係団体	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
熊本 コー ル セン 知 症 一	【令和6年度】
	1 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など ・電話による相談を受けている。相談の中にレカネマブに関する相談が多くなった。
宇城 警察 署 生 活 安 全 課	【令和7年度】
	1 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など ・電話による相談を受けている。
	【令和6年度】
	1 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 ・行方不明の届出を受理した場合は、養護者等の同意の下、管内の自治体と情報を共有し、防災無線やゆっぴー安心メールによる発見通報の協力依頼を実施するとともに捜査等を実施している。 2 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など ・高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律等の関係法令の規定に基づき、関係自治体等へ通報すると共に、自治体と連携して対応している。
	【令和7年度】
	1 医療・介護等の有機的な連携の推進による適切な治療等の提供や在宅復帰のための支援体制の整備 ・行方不明の届出を受理した場合は、養護者等の同意の下、管内の自治体と情報を共有し、防災無線やゆっぴー安心メールによる発見通報の協力依頼を実施するとともに捜査等を実施している。 2 その他関係機関や市町との連携、若年性認知症患者等支援に向けた取組など ・高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律等の関係法令の規定に基づき、関係自治体等へ通報すると共に、自治体と連携して対応している。

項目	(7) 在宅医療
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城地域在宅医療連携体制検討会議等を通じ、在宅医療に係る課題の共有等を行い、関係機関の連携体制を強化します。 ・ 宇城地域在宅医療サポートセンターの体制を強化し、今後の在宅医療の需要増加に対応するため、多職種連携による取組等を更に進めます。 ・ 市町、在宅医療サポートセンター、関係機関が連携し、在宅医療に係る住民への周知等に更に取り組みます。

団関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城地域在宅医療サポートセンター主催の担当者ミーティング、連絡会に参加（計3回） ・ 人生会議住民フォーラム打合せ会への参加、当日参加（12月7日） ・ 第1回宇城市在宅医療介護連携推進事業会議に参加（8月1日） ・ 第1回地域在宅医療サポートセンター事務局連絡会議に参加（9月20日） ・ 宇城地域在宅医療連携体制検討会議を開催（12月25日） ・ 下益城郡医師会地域連携懇話会へ講師派遣（2月19日） ・ 県在宅医療連携体制検討協議会に参加（3月6日）
	【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のアドバンス・ケア・プランニング啓発に向けた市町ヒアリング（8月に各市町を訪問） ・ 宇城地域在宅医療サポートセンター連絡会に参加（9月4日） ・ 県主催 在宅医療・介護連携推進事業研修へ参加（11月11日） ・ 人生会議住民フォーラム打合せ会への参加、当日参加（12月7日） ・ 宇城地域在宅医療連携体制検討会議を開催（12月24日）

団 関 体 係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇 土 市	【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇土市在宅医療介護連携資源マップ、お役立ち情報の更新、周知啓発 ・ 宇土市在宅医療・介護連携推進事業検討会の開催（2回/年） ・ 地域ケア会議や協議体等、関係会議等への参加、情報提供。 ・ 県、近隣市町、関係機関との連携 ・ 入退院支援における連携ガイドブックの周知啓発 ・ くまもとメディカルネットワーク普及啓発（医療機関、介護事業所向け周知啓発） ・ 医療機関連携窓口一覧の更新 ・ 在宅医療介護連携支援センター（地域包括支援センター内）の周知啓発、相談対応（通年） ・ 多職種向け研修会 ・ 事例検討会（認知症施策で行うものと合同で開催） ・ 多職種連携マニュアルの周知啓発 ・ 市民向け講演会の開催（在宅医療サポートセンター主催住民フォーラム等） ・ 住民向け出前講座の開催（デジタル紙芝居作成） ・ 終活支援冊子の継続発行
	【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇土市在宅医療介護連携資源マップ・宇土市内医療機関一覧の更新・周知、お役立ち情報・お宝ブックの更新、周知啓発 ・ 宇土市在宅医療・介護連携推進事業検討会の開催（2回/年） ・ 医療、介護従事者向けアンケート実施。 ・ 地域ケア会議や生活支援体制整備事業協議体等、関係会議等への参加、情報提供。 ・ 県、近隣市町、関係機関との連携（会議等での情報交換） ・ 入退院支援における連携ガイドブックの周知啓発 ・ くまもとメディカルネットワーク他、ICT活用状況調査。（医療機関、居宅介護支援事業所） ・ 医療機関連携窓口一覧の更新 ・ 在宅医療介護連携支援センター（地域包括支援センター内）の周知啓発、相談対応（通年）、相談内容・対象者の分析 ・ 多職種向け研修会 ・ 事例検討会（認知症施策で行うものと合同で開催） ・ 多職種連携マニュアルの周知啓発 ・ かかりつけ医をもつことについて普及啓発。対応が必要と思われるケースが相談窓口につながるよう、医療機関・民生委員等に相談窓口（包括）の周知。 ・ 市民向け講演会の開催（在宅医療サポートセンター主催住民フォーラム等） ・ 住民向け出前講座の開催（デジタル紙芝居作成） ・ 終活支援冊子の作成、発行

<p>団 関 体 係</p>	<p><令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容</p>
<p>宇 城 市</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「介護保険サービス事業所一覧」「医療機関、歯科医療機関、調剤薬局一覧」「医療機関、介護保険事業所担当者一覧」「認知症相談期間一覧」「有料老人ホーム等高齢者入所施設一覧」について情報を更新、社協ホームページ掲載 ・宇城市在宅医療・介護連携推進会議 1回開催（2回予定） ・地域ケア個別会議による個別ケース検討による課題抽出（在宅医療介護連携推進員の参加） ・生活支援体制整備事業、介護保険サービス従事者連絡協議会と連携し、地域課題および社会資源について情報共有 ・有料/介護事業所空き情報の発信（月2回） ・下益城郡医師会HPへの情報提供（月2回） ・認知症関連情報の普及啓発と事業連携 ・在宅医療サポートセンターとの連携会議 ・医療と介護の連携ハンドブックの作成、配布（350部作製） ・くまもとメディカルネットワーク活用と登録推進のため、加入医療機関でのPR、包括支援センター利用者への登録促しを実施。 ・地域包括支援センター内に相談窓口を設置、在宅医療介護連携推進員を配置による、24時間365日の相談体制 ・他職種を対象とした意見や情報を交換する研修開催 ①診療報酬同時改定における医療と介護の連携 ②くまもとメディカルネットワークの活用 ・宇城圏域及び専門団体研修会情報の発信 ・市民向け講演会、地区サロン、民生委員協議会でのACPの普及啓発 ・人生会議ノートの配布 ・後期高齢者医療制度説明会での事業PR ・広報・ホームページ、SNS等で広報活動 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の医療機関、介護保険事業所へ情報照会を行い、最新情報を市内関係機関へ配布。関連情報を市社協のホームページで公開。 ・地域ケア会議、宇城市介護保険サービス従事者連絡協議会等で情報を共有し、課題を抽出し、対策について意見交換を実施。 ・「宇城市医療と介護の連携マニュアル」を作成し、関係機関や事業所へ配布し、事業所同士の情報連携の支援を実施。 ・くまもとメディカルネットワークの登録支援。月2回、有料老人ホームの空き状況を発信。 ・地域の在宅医療・介護連携についての相談窓口を宇城市包括支援センターに設置し、24時間365日の相談対応を実施。 ・多職種を対象とした研修会を開催し、多職種間の相互理解や連携体制に努めている。令和6年度は宇城市介護保険従事者連絡協議会と合同研修を実施。 ・地域サロンにおいて市民向けミニ講座の開催や宇城市発行のエンディングノート（UKI うき人生会議ノート）の配布。 </div>

団 関 体 係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
美 里 町	<div data-bbox="204 199 1490 241" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【令和6年度】 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年、町内社会資源の冊子を作成、更新をしている。 ・ 地域ケア個別会議を開催している。 ・ 新型コロナウイルス感染症拡大以降、在宅医療・介護連携推進運営委員会は開催できていない。 ・ 命のバトンを配布している。また、令和6年度より熊本メディカルネットワークの使用方法や活用事例について、町内居宅ケアマネ及び医療機関関係者向けに研修会を開催している。 ・ 美里町地域包括支援センターに在宅医療・介護連携推進担当者を2名配置し、相談支援を行っている。 ・ 熊本メディカルネットワークの研修会を開催した。 ・ 認知症初期集中支援担当者や在宅医療介護連携推進担当者より、サロン等に出向いて周知・啓発を実施している。また、令和6年度中にエンディングノートの作成を予定しており、作成中。
	<div data-bbox="204 871 1490 913" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【令和7年度】 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内医療と介護事業所の社会資源情報冊子を作成、更新をしており、社会福祉協議会のホームページ内にも掲載。今後は、活用状況の把握や掲載内容の見直しも検討していく。 ・ 在宅医療・介護連携推進会議や地域ケア個別会議にて、地域における連携課題を抽出に努めている。 ・ 在宅医療・介護連携推進運営委員会を開催。 ・ 町内の介護保険関連の入所施設の空床情報を月2回ホームページに掲載。 ・ 美里町地域包括支援センターに在宅医療・介護連携推進担当者を2名配置し、相談支援を行っている。 ・ ケアマネ連絡会を活用して「看取り」の研修を開催予定。 ・ 認知症初期集中支援担当者や在宅医療介護連携推進担当者より、通所介護事業所やいきいきふれあいサロン等の30ヶ所に出向いて「はじめよう人生会議」について出前講座を実施し、先日開催した「人生会議フォーラム」の周知も重ねて行った。また、令和6年度にエンディングノートの作成を行い窓口で配布をした。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇土地区医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年に作成した地域資源情報の更新を4月に行った。 ・入退院・外来受診時連携担当者の更新を8月に行った。 ・くまもとメディカルネットワークの普及・啓発を推進した。 ・12/7(土)在宅医療住民フォーラム「人生会議」を開催した。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「急変時の対応」5月：宇城広域連合消防本部より医師会員向けに「人生の最終段階にある患者の意思に沿った救急現場での心肺蘇生に関する救急隊の標準的活動指針と活動プロトコールの運用」についての説明会を開催。 ・「日常の療養支援」1月：多職種連携研修会「医療安全感染対策研修会」を実施予定。 ・「入退院支援」8月：宇土市医療機関における入退院及び外来受診時連携担当者一覧の更新を行い、周知した。 ・11月：連携の現状・課題把握のため宇土市在宅医療・介護連携推進事業アンケート調査（医療機関・歯科・調剤薬局）を行う予定。（介護事業所は宇土市地域包括支援センターが担当。）結果は医療介護関係者等が自由に閲覧し情報共有できるよう宇土市HPに掲載される。 ・4月：当医師会HP掲載の地域資源情報並びに一覧表（医療機関・歯科・調剤薬局・介護事業所）を更新。住民や医療介護関係者に対し公開することで情報提供を行っている。 ・12/6(土)在宅医療住民フォーラムの周知並びに参加。
	下益城郡医師会

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇土郡市歯科医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月に宇土郡市歯科医師会会員に向けた制度の周知と講習を実施 ・ 未実施だが今後各団体との連携に向けた取組を検討中。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅歯科治療用ポータブルユニットおよびX線装置一式の郡市会員への貸出し。 ・ 県歯科医師会の地域包括ケア委員会との連携で各種セミナー等の会員への周知。
下益城郡歯科医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護老人保健施設の職員等を対象に「口腔衛生の管理に係る技術的助言及び指導」や「口腔ケアの基礎知識」をテーマに研修会を実施。 ・ 宇城市社会福祉協議会からの依頼により9月18日に多職種連携をテーマとした研修会を実施。講師は歯科医師、薬剤師でケアマネジャーが対象。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の職員に対して口腔管理に係る技術的な指導をおこない口腔内の確認するポイントや口腔清掃の技術の向上を図っている。患者に対しては、診療時に口腔機能（飲み込み、咬合力、舌圧）の検査や診断をおこない口腔リハビリに取り組んでいる。急変時は直ぐに対応できる体制を整備。
宇城支店薬剤師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門職を対象とした研修会の実施 ・ 入院初期から入院医療機関と在宅医療に係る機関との協働による退院支援 ・ 多職種連携のための研修会の実施 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケアシステムを基盤とし、多職種と連携して患者ごとの対応方法を事前に取り決めることが重要と考え、関係各所との話し合いを推進。

【令和6年度】

- ・ 早めの病院受診、専門医への受診を行っていただくことが大切ということ各介護支援専門員が意識して、本人・家族に関わっていくような対応を行っている。
- ・ 支援に当たり、急変時の対応の際の体制づくりや、キーパーソンの確認、医療との連携が行えるように、普段からコミュニケーションを重視している。
- ・ 看取りにおいては、本人の意思、家族の介護力、環境の整備を基本としながら支援を行っている。
- ・ 医療機関を始め、各団体と連携した活動が出来るように努めていく。
- ・ 介護支援専門員は、5年に1回の更新研修があり、そのカリキュラムの中に「入退院の支援」や「看取り」について内容が含まれており講義演習が行われている。
- ・ 熊本県介護支援専門員協会でも医療との連携に繋がる研修会を行っており、会員であれば、どの支部からでも参加が行えるようになっている。
- ・ 介護支援専門員が、利用者やその家族（介護者）の支援に関わっていく上で、適切な対応を行え、正しい情報を伝えていけるように努めていく。
- ・ 介護保険制度だけではなく、医療保険制度など様々な制度を活用することで、負担軽減の支援を行えるように、介護支援専門員が自己研鑽を行っていく。
- ・ 利用者、家族が望む場所での生活が行えるように伴走を行っていく。

【令和7年度】

- ・ 普段の生活から医療との連携が大切ということ各介護支援専門員が意識しており、本人・家族と一緒に主治医をはじめとした医療面にも関わっていくような対応を行っている。
- ・ 支援に当たり、急変時の対応の際や、キーパーソンの確認、医療との連携が行えるような体制作りが行われている。
- ・ 看取りにおいては、本人の意思、家族の介護力、環境の整備を基本としながら支援を行っている。
- ・ 医療機関を始め、各団体と連携した活動が出来るように努めている。
- ・ 介護支援専門員は、5年に1回の更新研修があり、そのカリキュラムの中に「入退院の支援」や「看取り」について内容が含まれており講義演習が行われている。
- ・ 熊本県介護支援専門員協会でも医療との連携に繋がる研修会を行っており、会員であれば、どの支部から参加が行えるようになっている。
- ・ 介護支援専門員が、利用者やその家族（介護者）の支援に関わっていく上で、適切な対応を行え、正しい情報を伝えていけるように努めている。
- ・ 介護保険制度だけではなく、医療保険制度など様々な制度を活用できるように連携、調整することで、負担軽減の支援を行えるように意識を行っています。利用者、家族が望む場所での生活が行えるように伴走を行っていく。

熊本県介護支援専門員協会宇城支部

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
熊本県訪問看護ステーション連絡協議会 上益城・宇城ブロック	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護協会や連絡協議会で開催される研修に参加するなど、知識や技術の研鑽に努めている。 ・上益城在宅医療連携体制検討会議や宇城地域在宅医療サポートセンター連絡会などに出席するなどし、会議内容を管理者会議内で情報共有している。 ・各地域の訪問部会主催の他職種研修会や、各団体が主催の研修会に参加し、他職種連携や理解に努めている。 ・県民向けの講演会や市民フォーラムなど開催時に、訪問看護についての冊子を配布するなどの活動や、看護協会・連絡協議会のHPなどで広報活動を行っている。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護協会・訪問看護ステーション連絡協議会で開催される研修会に参加し、知識技術の研鑽に努めている。 ・宇城、上益城ブロック内訪問看護師向けの研修会を実施。日々の細かなケアへの新しい知識技術の習得を心掛けている。 ・利用者の入院にあたっては、予定・緊急に関わらず、関連機関への速やかな連絡および情報共有をはかり、入院時から退院に向けての支援を心掛けている。 ・在宅医会定例ミーティングに出席し、新しい情報は管理者で共有している。 ・各地域の介護事業所連絡協議会に所属・参加し、各団体主催の会議や研修会に参加協力し、多職種連携を図り互いの理解と連携を深めている。 ・訪問看護の機能・役割についてはクリニックや施設へのパンフレットの配布や設置をお願いし、住民への理解を勧めてもらっている。 ・看護協会・連絡協議会のホームページをはじめとして、各訪問看護ステーションのホームページ、Facebook、インスタグラムなどのSNSを通して住民の方に知っていただくための広報活動を広げている。
	熊本県医療ソーシャルワーカー協会

関係 団体	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
熊本県地域密着型サービス連絡会宇城ブロック	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所内で看取り研修。また、熊本南病院から認定看護師による認知症勉強会の開催を行っている。 ・ 入院中は相談員と連携しカンファレンス参加。退院に向けての体制作りを整えている。 ・ 訪問診療の主治医に依頼し、医師、家族、訪問看護、事業所職員と相談しながら看取りの計画を行っている。 ・ 保険者やケアマネ部会が開催する研修会に参加している。 ・ 薬局（居宅療養管理指導での加算）と連携を行い常に相談が行える環境を構築している。 ・ 入居時に医療機関の協力やケア等、グループホーム内で行えるサービス内容（できることとできないこと）の説明。また、看取り期を迎えた際は、協力医療機関とのカンファレンスを重ね、入居者・ご家族の要望が尊重できるような支援を行っている。 ・ 年1回の家族会開催時（感染拡大に伴い中止していたが、今年度より再開予定）に保険者から配布される介護保険の小冊子配布を配布。 ・ 3ヶ月に1回の ・ 地域住民、家族向けセミナーを行う事で相談しやすい環境作りを行っている。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所ごとに看取り、在宅ケア等に関する研修に取り組んでいる（事業所内研修、外部研修）。 ・ 訪問診療、訪問看護等と密に連携しながら在宅・事業所での看取り体制を構築している。 ・ なるべく早い段階から主治医より終末期に関する（想定される）説明をおこなっていただくよう努めている（共通認識を持つ）。 ・ 地域ケア連携研修会への参加。 ・ 保険者等が開催する研修会への参加。 ・ 急変時対応、救急要請に至る場面想定の実地研修を実施。 ・ 市民フォーラムでの事例発表を通じて啓発を行った。 </div>

団関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
熊本県医療ソーシャルワーカー協会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城市在宅医療・介護連携推進会議において、2機関の連携室所属MSW（入退院支援看護師も含む）が参加し各機関における支援体制の共通理解を図っている。 ・熊本市地域包括支援センター連絡協議会と合同研修会を開催し、退院援助における連携について共通理解を促している。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業に力を注ぎ、学び続けれる場の提供 ・職能団体の魅力の発信（⇒普及啓発） ・予期せぬ災害に備えた支援の在り方の検討 ・8月1日研修会実施 テーマ『学校』それは大切な時期！？ 知ってたら違った？ わたしが身近にできる寄り添い方！！ ・11月21日研修会実施 テーマ 人生100年時代！？ ～そのとき、わたしはどう関わるか？～
宇城地域在宅医療サポートセンター	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の病院の空床状況を下益城郡医師会員へ毎週提供している。 ・宇城市・美里町地域包括支援センターと毎月ミーティングを開催し、お互いの事業の共有・相談・困り事への助言等を行っている。 ・宇城市地域ケア個別会議へ出席し、地域課題の共有と社会資源の開発に協力している。 ・宇土市・宇城市・美里町の住民向けに「人生会議」をテーマとして、12/7に住民フォーラムを開催した。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携5病院（熊本南病院・済生会みすみ病院・くまもと温石病院・間部病院・宇城総合病院）間で毎週空床を共有し、在宅医から入院相談を受けた際に、素早く入院先を紹介している。 ・連絡会を開催し、関係機関と連携強化を図り、当事業の活動報告及び問題点の把握と解決方法を検討している。 ・下益城郡医師会の会員向けに、近隣の医療機関と施設の空床を公開している。 ・連携5病院の入退院支援看護師やSW等で意見交換会を年2回開催し、入退院支援体制及び近隣の医療機関・施設の閉院・閉鎖等の動向について情報共有をしている。 ・宇城市・美里町地域包括支援センターと毎月ミーティングを開催し、お互いの事業の共有・相談・困り事への助言等を行っている。 ・宇城市地域ケア個別会議へ出席し、地域課題の共有と社会資源の開発に協力している。 ・圏域の研修情報をホームページ上で情報配信し、地域の専門職種が研修を受ける機会を設けられるようにしている。 ・宇土市・宇城市・美里町の住民向けに「人生会議」をテーマとして、12/6に住民フォーラムを美里町で開催した。 ・保健所と来年度のACP事業の進め方について、宇土市・宇城市・美里町の意向を確認し、地域に沿った事業展開を計画している。

項目	(8) 救急医療
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城地域医療連携会議等において、救急医療に係る課題の共有等を行い、関係機関の連携体制を強化します。 ・ 宇城地域メディカルコントロール協議会等を通じ、地域の救急搬送・受入体制の強化を図ります。 ・ 市町及び圏域内消防機関等と連携し、更なる応急手当の普及や救急車の適正利用の更なる啓発に取り組みます。

団関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急安心センター事業の開始について通知（4月23日） ・ 宇城地域MC協議会及び臨時会出席（7月22日、3月5日） ・ 熊本・上益城地域保健医療推進協議会熊本中央救急医療圏救急医療専門部会に参加（8月1日、1月29日） ・ 「救急の日」及び「救急医療週間」の周知依頼（8月14日） ・ 宇城地域医療連携会議の開催（1月31日）
	【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本・上益城地域保健医療推進協議会熊本中央救急医療圏救急医療専門部会に参加（2月4日） ・ 宇城地域MC協議会出席（10月21日） ・ 「救急の日」及び「救急医療週間」の周知 ・ 宇城地域医療連携会議を開催予定（2月6日）
宇土市	【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇土地区医師会と連携し在宅当番医制を実施した。 ・ 小児救急電話相談を含めた救急安心センター事業について、市HPや公共施設でのポスター掲示により周知を行った。
	【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇土地区医師会と連携し在宅当番医制を実施している。 ・ 小児救急電話相談を含めた救急安心センター事業について、市HPや公共施設でのポスター掲示で周知を行っている。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城市	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下益城郡医師会及び宇土地区医師会と連携し、休日当番医制の診療体制を整備し、広報等で情報提供をした。 ・病院群輪番医制や公的病院等（救急告示病院、不採算地区病院）に対する運営費助成の財政的支援を行った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下益城郡医師会及び宇土地区医師会と連携し、休日当番医制の診療体制を整備し、広報等で情報提供をしている。 ・病院群輪番医制や公的病院等（救急告示病院、不採算地区病院）に対する運営費助成の財政的支援を行う。
美里町	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子手帳交付時に、小児救急、電話相談のリーフレットの配布を行った。 ・宇城地域医療連携会議等に参加し、救急医療に係る管内の課題を共有した。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子手帳交付時に、小児救急、電話相談のリーフレットの配布を行った。 ・宇城地域医療連携会議等に参加し、救急医療に係る管内の課題を共有した。 ・救急車の適正利用等についてポスターを掲示し、啓発を図った。
宇土地区医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域 MC 協議会へ出席、内容を理事会にて報告を行い、会員へ周知し情報共有を行った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域 MC 協議会へ出席、内容を理事会にて報告を行い、会員へ周知し情報共有を行った。 ・また、令和7年度より運用が開始された「心肺停止患者に対する救急隊の標準的活動プロトコール」について、消防本部より会員に対し説明会を開催した。
下益城郡医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅（休日）当番医制を中心に救急受入れ体制を維持した。 ・熊本・上益城地域保健医療推進協議会熊本中央救急医療圏救急医療専門部会に参画し、救急医療体制の整備に協力した。 ・宇城地域メディカルコントロール協議会に参画し、救急搬送及び受け入れ体制の整備に協力した。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅（休日）当番医制を中心に救急受入れ体制を維持した。 ・熊本・上益城地域保健医療推進協議会熊本中央救急医療圏救急医療専門部会に参画し、救急医療体制の整備に協力した。 ・宇城地域メディカルコントロール協議会に参画し、救急搬送及び受入体制の整備に協力した。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城広域連合消防本部	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城地域事後検証会、基幹病院事後検証会を毎月実施し助言・指導いただき救急活動へ活かしている。 ・ 宇城MC協議会総会、部会開催し関係機関、医師との意見交換を実施。 ・ 9月救急フェアをイオンモール宇城にて熊本南病院協力のもと開催した。 ・ 普通救命講習7回（127人）、応急手当普及員講習1回（4人）、救急法109回（2523人）実施及び普及啓発活動を行う。
	<p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城地域事後検証会、基幹病院事後検証会を毎月実施し助言・指導いただき救急活動へ活かしている。 ・ 宇城MC協議会総会、部会開催し関係機関、医師との意見交換を実施。 ・ 9月救急フェアをイオンモール宇城にて熊本南病院協力のもと開催した。 ・ #7119の普及啓発 ・ DNARプロトコールの各方面での説明。 ・ 普通救命講習8回（113人）、応急手当普及員講習1回（7人）、救急法127回（2786人）実施及び普及啓発活動を行う。

項目	(9) 災害医療
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城地域災害保健医療対策会議の開催や災害訓練の実施等により、関係機関と災害に備えた連携体制の強化を図ります。 ・ E M I S 操作研修や訓練を実施し、E M I S 活用促進・習熟度向上を図り、災害時に迅速な情報把握ができる体制を整備します。 ・ 圏域内の病院に対して、BCPの作成及びそれに基づく研修や訓練の実施を促進します。

団体関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月に保健所職員を対象とした宇城保健所災害時初動体制研修を開催した。 ・ 7月にE M I S 登録医療機関（診療所）を対象とした広域災害救急医療情報システム（E M I S）の操作研修会を災害拠点病院である宇城総合病院で開催した。 ・ 11月に保健所、地域災害医療コーディネーター及び災害医療サポートチーム担当者、市町災害医療担当者等が参加した宇城地域災害保健医療対策会議を開催した。 ・ 12月に保健所職員を対象とした宇城地域保健医療対策訓練を実施した。 ・ 12月と3月にE M I S 登録医療機関を対象とした入力訓練を実施した。
	【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月に保健所職員を対象とした宇城保健所災害時初動体制研修を開催した。 ・ 8月に保健所、地域災害医療コーディネーター及び災害医療サポートチーム担当者、市町災害医療担当者等が参加した宇城地域災害保健医療福祉対策会議を開催した。 ・ 9月に保健所職員を対象とした宇城地域保健医療対策訓練を実施した。 ・ 12月に保健所職員を対象とした宇城保健所災害医療基礎研修を実施した。 ・ 6月、9月と1月（予定）にE M I S 登録医療機関を対象とした入力訓練を実施した。
宇土市	【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員非常参集訓練を年1回実施し、災害応急対策を迅速に実施するための初動体制の確立、職員の危機管理意識の高揚を図った。
	【令和7年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員非常参集訓練を年1回実施し、災害応急対策を迅速に実施するための初動体制の確立、職員の危機管理意識の高揚を図っている。 ・ R7年8月豪雨の被災市町へ保健師応援派遣を実施した。 ・ 福祉避難所の設置訓練を実施した。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城市	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員非常参集訓練を年1回実施し、災害応急対策を迅速に実施するための初動体制の確立、職員の危機管理意識の高揚を図った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員非常参集訓練を年1回実施し、災害応急対策を迅速に実施するための初動体制の確立、職員の危機管理意識の高揚を図っている。 R7年8月豪雨の被災市町へ保健師応援派遣を実施した。 福祉避難所の設置訓練を実施した。
美里町	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇城地域災害保健医療対策会議等に参加し、関係機関と災害に備えた連携体制を確認した。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇城地域災害保健医療対策会議等に参加し、関係機関と災害に備えた連携体制を確認する。 被災住民の受診や内服治療等について、医療機関・薬局等と連携し相談・支援を行った。
宇土地区医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇城地域災害保健医療対策会議（熊本県地域災害医療コーディネーター：理事吉岡正一、宇城地域災害医療サポートチーム担当者：事務局江）へ出席、模擬会議での訓練を行い課題の抽出、講義を受講。内容を理事会にて報告を行い、会員へ周知し情報共有を行った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇城地域災害保健医療福祉対策会議（熊本県地域災害医療コーディネーター：理事吉岡正一、宇城地域災害医療サポートチーム担当者：事務局稲葉）へ出席、模擬会議での訓練を行い課題の抽出、講義を受講。内容を理事会にて報告を行い、会員へ周知し情報共有を行った
下益城郡医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の災害医療救護班の体制整備を図った。 宇城地域災害保健医療対策会議に参画し、関係機関との連携体制の強化に協力した。 会員が地域災害コーディネーターとして、災害時における保健所の調整機能強化に協力した。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇城地域災害保健医療対策会議に参画し、関係機関との連携体制の強化に協力した。 会員が地域災害コーディネーターとして、災害時における保健所の調整機能強化に協力した。 EMISの医療機関向け操作研修会に参加した。（R7.8月）

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇土郡市歯科医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県歯科医師会による JDAT（日本災害歯科支援チーム）の編成に協力。 ・ 各種会議による県歯科医師会との連携。 ・ 各種備品の備蓄は県歯科医師会が行っている。 ・ 災害時の会員間の連絡網のため LINE を活用。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県歯科医師会による JDAT（日本災害歯科支援チーム）の編成に協力。 ・ 各種会議による県歯科医師会との連携。 ・ 各種備品の備蓄は県歯科医師会が行っている。 ・ 災害時の会員間の連絡網のため LINE を活用。
下益城郡歯科医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問診療車の追加と訪問診療時に必要な器具の購入を行いました。 ・ 備蓄の見直しと追加購入を行った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B C P の作成及び見直しを行いました。また、それに基づく避難訓練を年2回実施した。 ・ 防災士資格を取得するスタッフがおり、発災直後から、関係機関と連携し行政による現状把握に協力するとともに、誤嚥性肺炎などの予防啓発に努める。 ・ 令和8年5月以降は徳治会歯科医院宇城の新社屋が完成し、地域住民の避難場所として活用できるのではないかと考えている。 ・ 災害用備蓄品もさらに充実させていくよう啓発を行う。
熊本支那薬師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年行われる熊本県薬剤師会主催による災害医療の研修を受けた。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県薬剤師会の研修に参加。内容としては、熊本地震の経験をもとにした益城町での実際の流れを振り返りながらの想定であり現実的なものとなった。その際、EMIS操作研修や訓練を実施し、EMIS活動を学んだ。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
災害拠点病院（宇城総合病院）	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療政策課と DMAT 指定病院で実施される衛星電話訓練 参加 (4/10, 5/15, 6/12, 7/10, 8/14, 9/11, 10/9, 11/13, 12/11, 1/15, 2/12, 3/12) ・ 5/26 令和6年度 宇城市総合防災訓練 参加 ・ 8/15 災害支援ナース養成研修会 参加 ・ 9/19 宇城保健所 診療所向け EMIS 操作研修 参加（講師） ・ 10/ 5 令和6年度 熊本県保健医療調整部門等訓練 参加 ・ 11/ 5 宇城地域災害保健医療対策会議 出席 ・ 12/10 宇城地域災害保健医療対策訓練 参加 ・ 1/27 厚生労働省 EMIS 代表者研修 参加 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療政策課と DMAT 指定病院で実施される衛星電話訓練 参加 (4/30, 5/14, 7/9, 8/13, 9/10, 10/8, 11/12, 12/10) ・ 7/ 1 災害支援ナース養成研修会 参加 ・ 7/26 熊本県看護協会 災害看護管理者研修会 参加 ・ 8/ 2 熊本赤十字病院 令和7年多数傷病者受入机上訓練 見学 ・ 8/26 宇城地域災害保健医療対策会議 出席 ・ 9/16 宇城地域災害保健医療対策訓練 参加 ・ 9/30 災害支援ナース管理者向け研修 参加 ・ 10 /8 災害支援ナース机上訓練 参加 ・ 11/8-9 令和7年度九州・沖縄ブロック DMAT 実働訓練 参加 ・ 11/16 令和7年度宇城市総合防災訓練 参加 ・ 12 /7 熊本赤十字病院 令和7年度多数傷病者受入実働訓練 見学 ・ 12/19 宇城保健所災害医療基礎研修（講師） ・ 12/21 熊本県 令和7年度熊本空港 SCU 展開訓練 参加 ・ 1/27 令和7年度宇城管内保健師・管理栄養士研修会（講師）※予定
	宇城広域連合消防本部

項目	(10) 新興感染症発生・まん延時における医療
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の対応の経験を踏まえて、健康危機対処計画等を策定及び訓練等を実施し、平時から、新興感染症発生・まん延時における保健所の実施体制を整備します。 ・医療機関等関係機関と連携し、県が作成する感染症予防計画に基づく取組を推進します。 ・平時から、高齢者施設等に対する研修会等を通じて、感染拡大防止に向けた更なる啓発・周知を図ります。

団体関係	<令和7年度（令和6年度含む）>項目に関する取組内容
宇城保健所	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和6年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城保健所健康危機対処計画（感染症編）の策定（2月策定完了） ・新興感染症等患者移送訓練の実施（11月21日） ・熊本県新型インフルエンザ等対策協議会への参加（12月2日） ・所内鳥インフルエンザ防疫対応研修の開催（12月6日、12日） ・宇城地域医療連携会議の開催（1月31日） ・県庁主催合同訓練への参加（2月4日、2月26日） ・県感染症対策連携協議会への参加（3月24日）
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和7年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・所内健康危機管理研修（5月22日、28日） ・県感染症対策連携協議会医療検討部会への参加（8月29日） ・県庁主催感染症・新型インフルエンザ対応研修会への参加（9月9日） ・熊本県実地疫学調査チーム（FEIT）研修会への参加（10月20日） ・所内新興感染症等対応研修（10月29日、11月20日） ・新興感染症等患者移送訓練の実施（11月26日、27日） ・所内鳥インフルエンザ防疫対応研修（12月3日、10日） ・宇城地域医療連携会議を開催予定（2月6日）
宇土市	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和6年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策の基礎知識について市広報に掲載し周知を行った。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【令和7年度】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・宇土市新型インフルエンザ等対策行動計画（平成30年に一部改訂）の見直し ・感染対策の基礎知識について市広報に掲載し周知を行っている。

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
宇城市	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止に向けた、平時からの対策の啓発・周知。 ・備蓄の確保。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、県が策定した新型インフルエンザ等対策行動計画を基に、市の行動計画を策定中。また、感染症発生時に迅速な対応ができるようにするため、マニュアル作成予定。現在、県が業務継続計画（BCP）の改定作業中であるため、それを受けて市も改定予定。 ・感染拡大防止に向けた、平時からの対策の啓発・周知。
美里町	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ、広報誌、防災無線等で感染拡大防止に向けた周知・啓発を行った。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策行動計画を改定し、町における対応策を明確にする。
宇土地区医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本南病院が開催している院内感染対策に関する合同カンファレンスに参加し、常に新しい情報を得て、実際に訓練をすることにより感染症発生時の対応力向上に務めている。 ・また、本会でも会員医療機関従事者を対象とした医療安全院内感染対策研修会を年に1回開催。令和6年度は2月に「COVID-19を経験して、これからの感染対策」と題し研修会を開催した。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本南病院が開催している院内感染対策に関する合同カンファレンスに参加し、常に新しい情報を得て、実際に訓練をすることにより感染症発生時の対応力向上に務めている。 ・また、本会でも会員医療機関従事者を対象とした医療安全院内感染対策研修会を年に1回開催。令和7年度は1月に「医療・介護における安全管理について」と題し研修会を開催する予定。
下益城郡医師会	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応の経験を踏まえ、新興感染症の発生及び拡大時における検査体制の整備、陽性患者の入院ベッド確保等について、引き続き関係機関と連携を取りながら調整を図っていく。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応の経験を踏まえ、新興感染症の発生及び拡大時における検査体制の整備、陽性患者の入院ベッド確保等について、引き続き関係機関と連携を取りながら調整を図っていく

団体関係	＜令和7年度（令和6年度含む）＞項目に関する取組内容
災害拠点病院（宇城総合病院）	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4/ 1 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく協定指定医療機関への指定 ・ 8/15 災害支援ナース養成研修会 参加（新興感染症分野を含む） ・ 10/11 熊本県感染症対策連携協議会医療検討部会 出席 ・ 12/ 7 厚生労働省 院内感染対策講習会 参加 ・ 3/28 「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく指定地方公共機関への指定（再指定）
	<p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7/ 1 災害支援ナース養成研修会 参加（新興感染症分野を含む） ・ 7/26 熊本県看護協会 災害看護管理者研修会 参加（新興感染症分野を含む） ・ 8/29 熊本県感染症対策連携協議会医療検討部会 出席 ・ 9/30 災害支援ナース管理者向け研修 参加（新興感染症分野を含む） ・ 新型インフルエンザ等対策業務計画作成中
消宇防城本広部城域連合	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城保健所主催による感染症患者等移送訓練を対面及びリモートでのハイブリット参加。 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城保健所主催による感染症患者等移送訓練に参加。